

運動会ご協力ありがとうございました

新しい年度を迎える際に次の年度はどのような行事をおこなうか、年間行事予定を立てていくのですが、毎年、運動会の日程決めに頭を悩ませます。こんな御時世ですのでそもそも開催できるのかわからない状態から計画立案は始まるのですが、「第2土曜日以外だと小学校も休みだから来場者が1.5倍くらいになってしまう、できれば第2土曜日に・・・」「いつものように6月下旬頃がもし空いていれば・・・」と、勝手な夢ばかりを抱きながらメインアリーナの予定を確認してみると、本年度に使用できそうな日程は7/9(土)しかありませんとの回答。日曜日も含めて、秋から冬までの空き状況も念のため確認してみましたが、7/9(土)しか選択肢がない模様。

幸運にも第2土曜日ではありましたが、一般利用の方と同様に先着順での受付となるため、主任の先生に朝早くから並んでもらい、7/9(土)の会場をなんとかおさえてもらいました。(認定こども園(幼稚園)も法的に「学校」と位置付けられているものの、あくまでも一般利用扱い。日常のあらゆる場面で幼稚園・こども園の社会的地位の現実に直面します。)

当初、別の団体の予約が入っていた前日準備の時間も、事情を知った先方の方が調整して譲ってくださったようで、いろんな方の見えないご尽力と幸運にも恵まれ、7/9(土)の運動会を開催することができました。(運動会に限ったことではないですが、先生たちも短縮案、さらに短縮案など、さまざまなケースでの計画立案が必要となっておりますが、「やれることをやる」を念頭に検討してくれており、その真摯な気持ちを本当に有難く感じています。)

昨年度は3～5歳児のみの開催とさせて頂いた運動会。かなりの短縮開催ではありましたが、おかげさまで本年度はせんだい幼稚園の園児全員で開催することができました。保護者の方にも多くのルールへのご理解、運営へのご協力を賜り本当にありがとうございました。3年前のコロナ禍以前は運動会運営もお父さん方を中心にお手伝い頂いており、特に人数制限も設けていなかったのでおじいちゃん・おばあちゃん、親戚の方など、子どもを中心としたいろんな方が一緒になって、子どもを応援し、その成長を喜び合う場でした。運動会の光景がまったく別物になっていることは残念でありませんが、形は変えてでも子どもたちがいろんな経験ができるよう努力していきたいと思います。

新型コロナウイルスの感染状況は非常に深刻な状況ですが、必要な場合は学級閉鎖等の判断を取りつつも、保育を続けていきたいと思っています。1学期中もありがとうございました。2学期もどうぞよろしくお願い致します。

